

【別添】

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名： 国立市体育協会]

[記載日： 4/5]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	C
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 任意団体であり、令和6年度は「国立市スポーツ協会」へと名称を変える意向。法人格へと移行するかは現時点では思案している段階。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 設立から長い歴史があり、規約も設けられており、毎月常任理事会が開かれている。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 国立市体育協会では法令だけでなく、規約に記載される理念の実現に向けて事業を運営している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 常任理事と理事を配置し、毎月の常任理事会と年4回の理事会で十分な審議が行われている。	

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ホームページや総会資料に参照している。 当チェックリストの公表にも対応する。	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 常任理事会を通じて加盟団体で起こったトラブルは随時共有しあっている。 毎年、東京都体育協会主催の研修会にいずれかの常任理事を参加させている。	
(2) 指導者, 競技者等に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 指導者連絡会(連絡協議会)を通じて、それぞれの団体のトラブルや課題を共有している。	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い, 公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 毎月の常任理事会で事業の開始・終了報告・予算及び決算状況を発表している。総会では監査を受け、予算及び決算資料を配布している。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し, 適正な使用のために求められる法令, ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 指導者連絡会(連絡協議会)に市関係者をお招きし、内情を公開している。 令和6年度からは、年1回⇒年2回へと変更する意向。	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 主に担当する者は1名のみだが、事業の進捗を毎月の常任理事会にて報告・共有している。	
原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 常任理事会・総会は公的な施設にて誰でも傍聴できるようになっている。規約や役員名もホームページにて掲載されている。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 常任理事には市議会議員や市役所職員のような公職者も在籍している。 公益財団法人「くにたち文化・スポーツ振興財団」とも連携しながら事業を進めている。	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 4 について	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 上役の男女比率に明確な偏りがある。今後は女性理事の登用を一層高めていく方針。	
原則 12 について	C
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 危機管理マニュアルのような資料の作成ができていない。今後は有事の際の外部委員会設置や専門家の派遣について議論をしていく。	

原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	